

～ 就職試験直前特集号 ～

16日(木)から就職試験が始まります！

試験日程の案内が学校にどんどん届いています。いよいよ一週間後から就職試験が始まるということで、緊張感が高まってきたと思います。試験に向かう前に「事前ガイダンス」でお伝えした留意点をまとめておきます！

※「事前ガイダンス」で配付した詳細資料を再度確認しておいてください



【その1:試験までの取組】

- 『受験のための公認欠席届』を提出する
- 進路学習室に行き、先輩方の『受験報告書』を確認する
- 前日まで試験対策(特に面接)を抜かりなく行うこと

【その2:試験当日】

①服装・頭髪

- 制服をきっちり着用(セータースタイルはNG)し、しわになっていないかしっかりチェック
- マスクを必ず着用
- 靴は校則の範囲内で制服に合うものを履く
- 前髪が長い女子はピンで留めるなど、高校生らしい清潔感のある髪形で臨む



②持ち物

- マスク(不織布)、求人票コピー、筆記用具、時計、選考案内プリント、生徒証、面接対策ノート
- 原則は通学靴(装飾をはずしておくこと)であるが、劣化が激しい場合は学年の先生に相談すること
- その他、受験先企業から指定されたもの(作文やえんぴつ、上履き、印鑑、実習服など)

③時間

- 余裕をもって、集合時間の15分前ぐらいには試験会場周辺に到着する(公共交通機関を利用する場合は遅延も見据えて、さらに早めに到着しておくことが望ましい)
- 不測の事態が発生して遅刻(欠席)する場合は、学校に必ず電話をする

④その他

- 試験会場に到着したら、受付で学校名と名前、要件をハキハキと丁寧に述べる
- 試験以外の時間帯(待機中など)も見られていることを意識し、言動に注意すること
- 警報発令時は勝手な判断をせず、企業(学校)から連絡がない限り、試験がある前提で行動する

【その3:試験終了後】

- 終了直後に学校に電話をして、学年の先生に終了の報告をする(その後の指示を受ける)
- 『受験報告書』を丁寧に書き、当日 or 次の日に必ず提出する

【その4:内定後】

- 内定書類を受け取ったら、速やかに『入社承諾書』と『お礼状』を作成して、学校に提出する
- 試験に向けて指導していただいた先生方に直接結果を報告し、お礼の気持ちを述べる
- 進路未決定の生徒の力になる
- 卒業までの期間で目標を定めて、学業に集中する

【その5:不調の場合】

- 学年や進路指導部の先生から二次募集の情報を得る
- 内定を得るまで絶対にあきらめない

